

TDA
トレンドセミナー

16

TDAインテリアトレンドセミナー ミラノサローネ編



●会期:2018年6月18日(月曜日) ●主催:日本テキスタイルデザイン協会
●会場:東京ウィメンズプラザホール ●講師:佐戸川和久 橋口典代

TDAインテリアトレンドセミナーミラノサローネ編

6月18日(月)に昨年より第2回目、東京青山のウィメンズプラザで海外トレンドセミナーミラノサローネ編が開催されました。ミラノサローネは、4月17日~22日の6日間、今年は至上最高の434,509人(昨年比26%増)の来場者を記録しました。又今年は2年毎に開催されるエウロクチーナ(キッチン&バスルーム)も出展され、世界最大級のデザインイベントとなりました。ミラノサローネ終了後、同セミナーも各社で開催されている中、TDAではテキスタイルという視点を持って、家具、プロダクトのトレンドをキャッチしています。また最先端のクリエイターのトレンド情報も含め、それぞれ違った角度から今回もお二人の講師を迎えて報告していただきました。講師は昨年に引き続き、橋口典代講師と佐戸川和久講師。



橋口講師からは、メイン会場のサテリテを中心にキーワードとして、原点回帰('50~'60)とアップデート、持続可能な素材開発、テクノロジーの進化とインテリアスタイルの変化をあげ、カラー、デザイン、マテリアル、スタイルのトレンドやモダンファニチャーとクラシックファニチャーの最先端の傾向を発表していただきました。BGMと共に心地よいムードの中、展示ブースやファニチャー、プロダクトをフォーカスしてディテールを伝えていただきました。佐戸川講師からは、ミラノ市街の各所で開催されるフォリサローネを中心に、最先端のクリエイターや、今後注目される若いクリエイター達を独自の視点で注目のポイントを発表していただきました。ラグジュアリーブランドから老舗ブランド、日本の若手注目デザイナーまで、キュレーターやデザイナーが手掛ける作品やそれに関わる取り組み過程等、直接取材ならではの興味深いお話を聞くことができました。各会場を動画を見ながら説明され、まるで会場を訪れたようなリアル感とライブな映像が映し出されました。お二人の講師から、トレンドの重要性と共に、単なるデザインではなく、その背景にまつわるストーリーを知ることが大切、またトレンドを発信するだけでなく、そこに独自性、世界観を創ることがソーシャルメディアやマーケットへの発信につながる、というメッセージがあり、変化するトレンド情報をいかに自分たちのものとして取り入れていくか、ヒントになったのではないのでしょうか。セミナー参加者のご来場と同時にレジメを配布し、さらに記載のQRコードとHPサイトから今回のセミナーで使用した画像や動画を見ることが出来ます。TDAでは年間2回の海外トレンドセミナーを開催しております。1回目は、年明けからヨーロッパで開催される、ハイムテキスタイル、ドモテックス、ケルン国際家具見本市、メゾンエオブジェを2月に一挙にセミナーを開催しております。2回目がミラノサローネ編で、毎年6月を予定しております。この2大海外トレンドセミナーをTDAの柱として、今後さらにご来場いただけるように協会として努めてまいりたいと思います。

文責:北原美希



for16th TDA World Interior Textile Trends Seminar

2018 heimtextil THEME PARK

Reporter MIKI KITAHARA 1/9

■ ハイムテキスタイル / 家庭用、及び商業用テキスタイルの国際見本市

messe frankfurt URL: www.messefrankfurt.com

開催期間: 2018年1月9日~12日
開催会場: フランクフルト国際見本市会場(会場面積:475,000㎡=世界第3位)
出展者数 64ヶ国から2,975社(前年度:67ヶ国から2,963社) 日本からの出展 15社(昨年8社)
来場者数 約70,000人(前年度発表:約70,000人)

地球に住む我々すべての未来を見据えて、これからのAIの進化、デジタルの進化に伴う環境の変化がライフスタイルを大きく変えていくであろう。社会的な背景や思索から、これから10年、20年先の暮らしの方向性をみだし、ライフスタイルトレンドとして各コーナーが設置された。未来の生活の側面や日常に関わるであろうモノのインсталレーションを披露した。

THE FUTURE IS URBAN	Lifestyle Trend			
	THE HEALTHY SPACE	THE FLEXIBLE SPACE	THE RE-MADE SPACE	THE MAKER SPACE
THE FUTURE IS URBAN	都市化した環境では、室内で過ごすことが多くなる。健康な心と身体、そして居住環境を作るため、科学的な実験や効果をインテリアに反映している。	超狭小住宅でも快適な住み方を提案。変形、可変する家具で機能的な生活を実現。シンブル化/ミニマム/耐久性/ノマド、モバイル的	都市化の中で廃棄物の急増は深刻。ごみ資源というところから新たなデザインや価値が生まれる。元の不要物がわからない加工技術が進む。	デジタル化と手仕事が可能にする新たなビジネスの取り組みとして、ローカルや、世界中の地場産業の在り方と仕組みづくりを推進。
	Colour Experience Relax	Micro Home	Remade Materials	Fab Lab
【コンセプト】 21世紀は世界的な都市化が進み地球上の住民はほぼ都市に住むようになる。このことを想定し、都市の未来はどのように環境、仕事、交流を形成していくのか。未来のライフスタイルに目を向け、長期的な取り組みができるテーマを設定している。	Green Workspace	Atelier		